

令和 5 年 10 月吉日

保護者様

第 1 回 月の浦小学校 PTA 合同会議（運営委員会）

文責： PTA 副会長

日時： 2023 年 9 月 13 日 14：00～

場所： 月の浦小学校 自由学習室

参加： 校長、教頭、主幹教諭、
PTA 本部、学年委員、地区委員

秋涼の候、保護者様の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、9 月 13 日、第 1 回月の浦小学校 PTA 合同会議（運営委員会）を行いました。会議の内容を次のようにまとめましたので、ぜひ御一読ください。

今後も PTA 活動への御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

<次第>

1. 開会の言葉
- 2.. 長あいさつ
3. 校長あいさつ

<議題>

1. パトロール実施方法の見直しについて〔45 分〕
2. 学年委員・地区委員の仕事の見直し・組織改編について〔15 分〕

1. パトロール実施方法の見直しについて

【現 状】

パトロールができない場合の対応

- （昨年まで）全員参加を原則とし、名簿を基に地区委員がパトロール名簿を作成・配付。都合が悪くなった際は、個人で交代してくれる方を探し出し、その旨を地区委員へ報告
- （今年度） 参加できない場合は、その旨をペアの方に連絡し、パトロール報告書に記入する。

【問題点】

パトロール実施上の問題点

① 個人情報の問題

- ・個人情報保護法の観点より、委員を含め、電話番号を開示するのが困難。

② 名簿作成の問題

- ・作成時間に膨大な時間を要し、一部に極端な負担がかかっている。
- ・個人情報の収集が厳しいため、名字が同じ家庭や、住所の変更などの対応が難しい。

③ 参加者確保の問題

- ・家庭の状況によって、パトロール参加への時間確保が困難な方の増加
- ・免除する方の基準（線引き）が難しい。

【解決案】

持続可能なパトロールにしていくために

今までのような強制ではなく、関わりたい人が、関わりたい時間、関わりやすい方法で参加してはどうか？

案①パトロールをボランティア化する。

- ・1人が数回、実施する。
- ・「まどプラ」を使用し、参加した方にはポイントを付与する。
→貢献活動として前向きに取り組める仕組みにする。
- ・「＃まどぷら 大野城市」で検索していただき、検討していただく。

案②全家庭に旗・タスキを配付することで、回覧や返却等の手間をなくす。

案③予約フォームを利用してパトロール可能な日を表へ入力する→自身の都合のつくタイミングで実施する。

※どの予約フォームを使用するか等、費用についても検討する。

2. 学年委員・地区委員の仕事の見直し・組織改編について

- ・学年委員と地区委員があり、それぞれの仕事内容と分担に偏りがある。
- ・学年委員、地区委員の仕事の在り方について見直し、組織改編を進めていく。

<今後の審議事項について>

1. パトロール実施方法の見直しについて

【進め方】検討内容を中心に、地域、学校、PTAで協議する。

「検討内容（ボランティア化を見据えて、検討すること）」

- ・「まどプラ」を使用するために、市役所、公民館との連絡・連携を行う。
- ・「まどぷら」のポイントを付与する場合、どのようにするか。
- ・全世帯へ旗・タスキを配付するかどうか。
- ・予約フォームを利用したパトロール表を作成するかどうか。
- ・予約フォームを利用する際の費用をどうするか。

2. 学年委員・地区委員の仕事の見直し・組織改編について

「進め方」

- ・学年委員、地区委員の仕事の在り方について議論を進めていく。
- ・令和6年度以降に検討を開始

<まとめ>

こういった方法であれば負担が軽減され、PTA活動を継続していくことができるのか、時代に合わせた方法を取り入れながら話し合いを重ねていく。

<次回開催について>

- ・日 時：11月16日（木）

※当日の授業参観・懇談の時間を考慮し、開始時間、場所は別途案内します。

- ・参加者：学校、PTA本部、各委員、ボランティア委員